

1997年以来、ながらくお世話になりました国際日本文化研究センターを、昨年2021年3月末に退任（辞職）させて頂きました。そのような勝手をした者ですが、今回、2022年1月7日に、退任記念講演会の席を設けていただきました。

あらためて、所長の井上章一先生をはじめ、関係者の皆さまに深謝申し上げます。

学者の端くれである以上、定年時点での卒業証書の証拠物件として、業績目録を提示することは、最低限の義務と心得ております。ふつつかながら、ここに電子版で、仮の業績目録へのご案内を申し上げます。一覧目次・検索性索引に続き、著作権上の問題のない文献に限り、本文もご参照いただけるように工夫しております。ご活用いただければ幸甚に存じます。

この業績一覧および文献検索ホーム・ページの立ち上げには池田聖恵、維持更新には、岡田亜矢、岡屋純子、松井美苗をはじめとする各位にご尽力いただき、書式更新には春藤献一さんのお知恵も拝借しました。稲賀の不行き届きゆえ、なお遺漏や誤記も残っておりますが、なにとぞご海容のほどを。事実誤認などご発見の際には、ご一報いただければ、誠に幸いです。

2022年1月7日
稲賀繁美

Website

稲賀繁美研究室

Shigemi INAGA Academic Research Laboratory

業績一覧、本文PDF、1976年～更新中

稲賀繁美研究室

検索

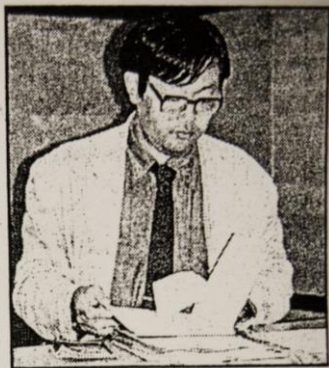
<https://inagashigemi.jpn.org/>

Débat dépassé

Le professeur Bessière fit quelques remarques à partir d'écrivains francophones comme Pépin, Chamoiseau et Confiant.

"Il est vrai, selon le professeur Bessière, que dans le contexte des Antilles et de l'Afrique noire, le débat sur le multiculturalisme et l'identité est un débat finalement dépassé." En effet, pour des écrivains comme Confiant ou Pépin *"il n'est plus question de multiculturalisme et d'identité. Elles sont acquises."*

On sait que les fondateurs des



Shigami Inaka qui, visiblement, n'aime pas Gauguin.

タヒチ島パペーテでの国際比較文学会での講演から

1999年

エドゥアール・グリッサンとラファエル・コンフィアンが「ドタキャン」したため、主催者より急遽、ご当地ものの演目「ポール・ゴーギャン」での基調講演を依頼された。その冒頭で、当時一部から（まったく理不尽にも）「植民地主義者」として糾弾されていたゴーギャン批判の教条を紹介したところ、現地の有力紙 *La Dépêche du Fanua*, vendredi 22, août 1999から、「シガミ・イナカは、みるからにゴーギャンがお嫌いな様子」と、講演者の意図とは「真逆」の見解を掲載していただく名誉を得た。ご丁寧にも氏名ともに誤記がなされている。